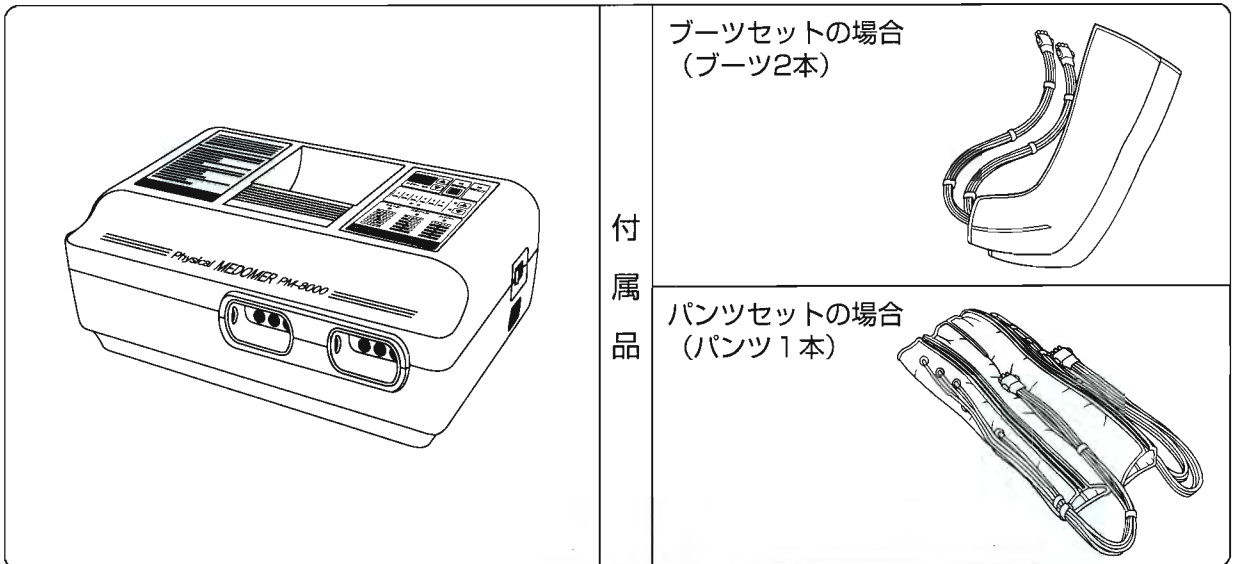


フィジカルメドマー PM-8000

使用前に必ずこの取扱説明書と別途添付の保証書を読んでください。

この取扱説明書は必要なときに読めるよう、大切に保管してください。

医療機器認証番号
221AHBZX00013000





目次

表示マークの意味	1
使用上の注意	1~3
効能・効果	3
本機の特徴	3
各部の名称	4
使用の手順	5~9
お手入れと保管	10
定期点検のお願い	11
故障と思ったとき	11
仕様	12
ブーツ(パンツ)および本体の廃棄方法	12
保証・サービスについて	12
別売品のご案内	13
プライバシーポリシーについて	14






表示マークの意味

この取扱説明書に表示してあるマークの意味を十分に理解の上、本文を読んでください。

(1) 危害・損害の程度

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される場合。

(2) 絵表示

禁 止		禁止 を表します。	強		必ずして いただきたいこと を表します。	交流を表します。
		水場での使用禁止 を表します。		制		
		分解禁止 を表します。	～		□	

使用上の注意

警告

- 次の人は、本機の使用を禁止します。 ⊘
 - ・ 医師からマッサージを禁じられている人。
(例：血栓（塞栓）症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症〔皮下組織の炎症を含む〕など)
 - ・ 発症後6ヶ月以内の下肢深部静脈血栓症を患っているか、もしくはその恐れのある場合。
※「下肢深部静脈血栓症」とは、下肢全体または膝より下が腫れ上がって痛みがあり、立ったり歩いたりすると痛みが強くなる自覚症状のあることをいいます。
 - ・ 装着部におでき、やけど、虫さされなどの急性炎症や化膿性疾患がある場合。
- 本機の改造、分解、修理は絶対にしないでください。事故の原因になります。 ⊘

注意

- 次の人は必ず医師と相談のうえ使用してください。症状や病因によっては使用に
適さない場合があります。 !
 - ・ ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み形医用電気機器を使用している人
 - ・ 妊娠初期の不安定期または、出産直後の人
 - ・ 心臓に障害がある人
 - ・ 特に身体に異常を感じている人
 - ・ 高血圧症と診断されている人
 - ・ 皮膚の弱い人
 - ・ 悪性しゅよう（腫瘍）のある人
 - ・ 施療部位に疾患から生じるむくみや疼痛のある人
 - ・ 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
 - ・ 施療部位に骨折、脱きゅう、肉ばなれ、ねんざ、創傷のある人
 - ・ 体温38℃以上（有熱期）の人
 - ・ 上記以外の疾患で医師の治療を受けている人
 - (例：急性炎症症状〔けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など〕の強い時期、衰弱している時)
 - ・ 自覚症状の意思表示ができない人
 - ・ 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）の骨折、急性〔とう（疼）痛性〕疾患の人
 - ・ 本機の使用によりかえって疼痛の増す人
 - ・ 本機を使用しても症状の改善が見られない人

(1) 使用中の注意

- 子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しないでください。事故につながる可能性があります。 ○
- 身体に異常を感じたときは、直ちに使用を中止し、医師と相談してください。使用を続けた場合、身体に悪影響を及ぼす原因になります。 ❶
- 他の治療器と同時に使用しないでください。本機の効果が十分発揮できないばかりか、身体に悪影響を及ぼす原因になります。 ○
- 30分を超えての使用はしないでください。筋肉に対して必要以上の刺激となります。また、次の使用までには少なくとも3時間以上の間隔をあけてください。 ○
- 通常、圧力設定は「3」以下で使用してください。特にお肌の弱い方は、圧迫痕が残ることがあります。 ❶
- 高齢者の方はハイパーモードで使用しないでください。また、圧力設定は「3」以下で使用してください。事故につながる可能性があります。 ○
- 本体は使用中、操作できる所に置いてください。事故につながる可能性があります。 ❶
- 自分で、意思表示できない人に使わせしないでください。事故につながる可能性があります。 ❶
- 使用中に立ち上がったり、歩いたりしないでください。事故につながる可能性があります。 ○
- 使用前に必ず圧力設定を「1」に設定してください。事故につながる可能性があります。 ❶
- 使用中にブーツ（パンツ）の加圧・除圧に異常を感じた場合（加圧が異常に長い。または、除圧しない等）は、すぐに本体のエアソケットからエアプラグを抜き、ブーツ（パンツ）を外してください。また、本体は電源スイッチを「0」(OFF)にして、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。使用を続けた場合、身体に悪影響を及ぼす原因になります。この場合には、「使用の手順」にしたがって、電源プラグを電源コンセントに差し込むところから始めてください。それでもなお異常がある場合には、お求めの販売店に点検を依頼してください。 ❶
- 治療目的以外には使用しないでください。 ❶
- 同時に複数の人が使用しないでください。事故につながる可能性があります。 ○

(2) 使用場所についての注意

- ストープなどの火気の近くで使用しないでください。火災・故障の原因になります。 ○
- 浴室など湿気の高い場所で使用しないでください。故障・感電・火災の原因になります。 ㊄
- マイクロ波治療器のアプリケータからは1.5メートル以上離してご使用ください。安全装置が作動し、自動停止することがあります。 ○

(3) 本体についての注意

- 電源プラグは商用AC100V電源コンセントにつないで使用してください。AC100V以外で使用すると正しく作動しなかったり、火災や感電の原因になります。 ❶
- めれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。 ○
- テーブルタップなどを使用した“タコ足配線”をしないでください。電源プラグや電源コードが熱くなり、火災や故障の原因になります。 ○
- 本体に水などをかけないでください。感電や故障の原因になります。 ㊄
- 使用中に停電した場合は、直ちに電源スイッチを「0」(OFF)にして、電源プラグを電源コンセントから抜き、エアプラグをエアソケットから抜いてください。事故につながる可能性があります。 ㊄
- 本体に衝撃を与えないように、落としたり、倒したり、蹴ったりしないでください。故障の原因になります。 ○
- 本体にはタオルや布地等を被せないでください。本体が過熱し、火災や感電の原因になります。 ○
- 本体の上に物を載せないでください。本体が過熱し、故障の原因になります。また、振動の原因になります。 ○
- 本体を倒したり、傾けた状態で使用しないでください。故障の原因になります。 ○
- 本体を踏み台にしたり、上に載ったりしないでください。事故につながる可能性があります。 ○
- 本機に異常（発煙、手でさわれないほど熱い、音が急に大きくなった等）を感じたときは、直ちに使用を中止し電源プラグを電源コンセントから抜いてください。その後、お求めの販売店に連絡してください。使用を続けた場合、火災や感電の原因になります。 ㊄
- 電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、電源コードを持って引き抜かないでください。また、電源コードを無理に曲げたり、重いものを載せないでください。電源コードが断線し、火災や感電の原因になります。 ○
- 使用後は、電源スイッチを「0」(OFF)にして、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。事故につながる可能性があります。 ㊄
- 本体を保管するときは、電源コードを本体にまかないでください。電源コードの接続部が断線し、火災や感電の原因になります。 ○
- 電源コードが破損した場合は、お求めの販売店から電源コードを購入してください。 ❶

(4) ホースおよびブーツ（パンツ）についての注意

- ホースは折り曲げたり、重い物を載せたりした状態で保管しないでください。折れや潰れ癖がつくと、加圧・除圧が正常に行われず危険です。⊗
- ブーツ（パンツ）は決められた部位に装着してください。正しい部位に装着されていない場合、身体に悪影響を及ぼしたり、事故の原因になります。❗
- 針や刃物でホースやブーツ（パンツ）に傷を付けないでください。事故や故障の原因になります。⊗
- ブーツ（パンツ）を装着するときは、ズボンのポケットなどに物が入っていないことを確かめてください。脚をけがしたり、ブーツ（パンツ）の破損の原因になります。❗
- ホースは折れたり潰れたりした状態で使用しないでください。加圧・除圧が正常に行われず危険です。⊗
- 使用中にブーツ（パンツ）のファスナーが開く場合は、ファスナーの破損です。皮膚、ストッキング、ズボン等をはさむ恐れがありますので、すぐに使用を中止してください。❗
- 使用前に縫製品の破れの有無を点検し、破れがあるときは使用を中止してください。❗
- 付属のブーツ（パンツ）または専用の別売品以外使用しないでください。❗

効能・効果

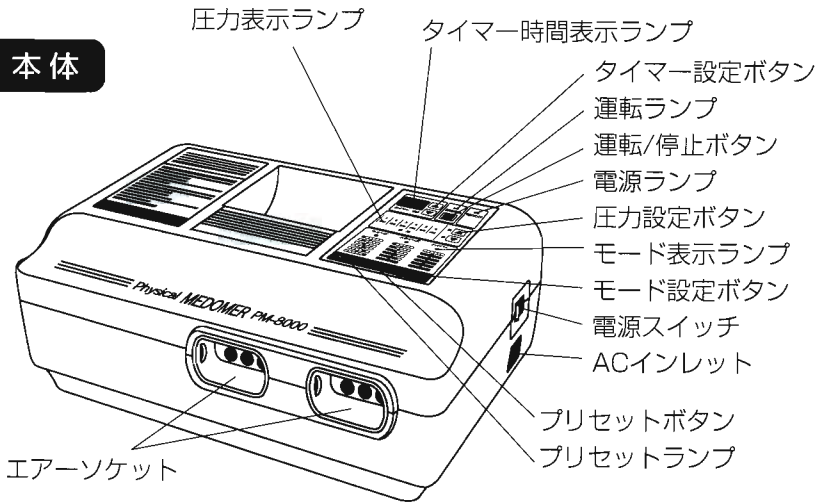
1. 末梢静脈やリンパ循環の主な原動力は、上下肢の筋肉群で、この筋肉の収縮によるポンプ作用と弁機構が密接に関連して循環が行われます。本機は空気室に加圧、除圧を繰り返すことにより、筋肉の収縮・弛緩の場合と同じような作用をして、リンパ液と静脈血の環流を促進します。
2. 効能・効果
 - ・血行促進
 - ・疲労回復
 - ・筋肉の疲れ、こりをほぐす

本機の特徴

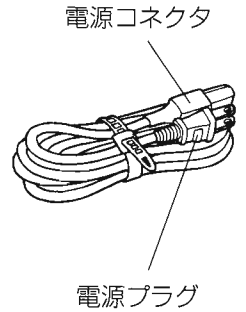
- ソフトな空気圧によるマッサージなので、局所的な痛みや電氣的な刺激がなく、足先から太ももまでまんべんなくもみ上げます。
- ブーツ（パンツ）は気室が重なり合っているため、もみむらがなく効果的なマッサージができます。
- マッサージのパターンは3種類から選択できます。
- マッサージの強さは6段階に設定できます。また、マイコンで制御しているので足の太さに関係なく強さは一定です。
- 使用時間はタイマーで最大30分まで1分毎に設定できます。
- ホースの着脱はワンタッチ方式なため容易です。
- 本体は小型・軽量・低騒音なため、持ち運び、設置場所に困りません。

各部の名称

本体



電源コード

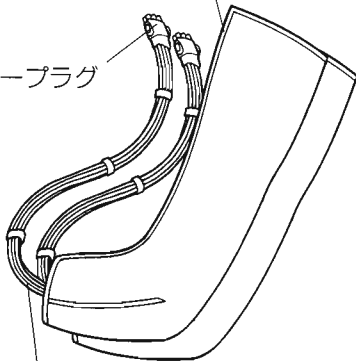


ブーツ

[消耗品]

ファスナー交換ベルト

エアープラグ



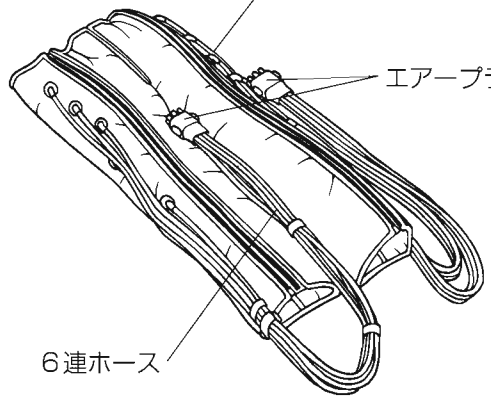
6連ホース

パンツ

[消耗品]

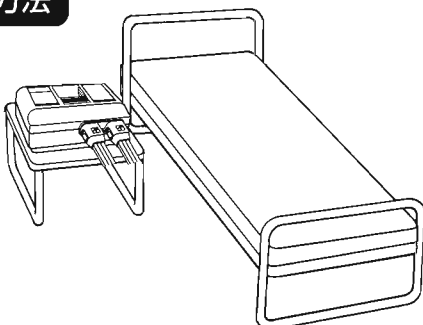
ファスナー交換ベルト

エアープラグ



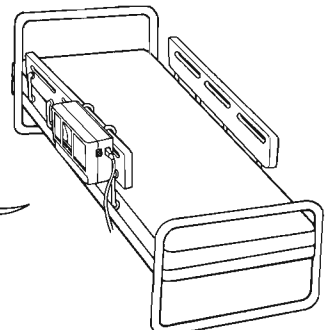
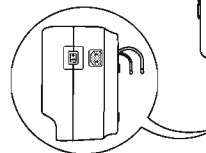
6連ホース

設置方法



サイドテーブルなどに置く場合

背面のフックを
 使用してください



サイドレールなどに掛ける場合

使用の手順

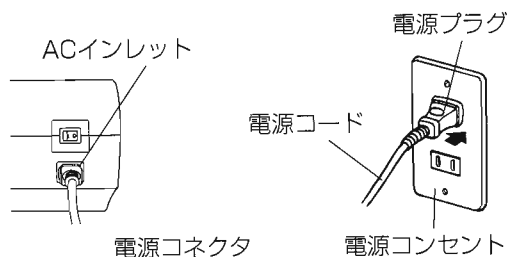
⚠ 注意

- 本体作動時はホース先を目や耳に向けないでください。ホース先から出る圧縮空気により、目や耳に障害を負う可能性があります。 ⓧ
- 使用中に立ち上がったたり、歩いたりしないでください。事故につながる可能性があります。 ⓧ
- ブーツ（パンツ）を装着するときは、ズボンのポケットなどに物が入っていないことを確かめてください。脚をけがしたり、ブーツ（パンツ）の破損の原因になります。 ⓧ
- ブーツ（パンツ）は、決められた部位に装着してください。正しい部位に装着されていない場合、身体に悪影響を及ぼしたり、事故の原因になります。 ⓧ
- 使用中にブーツ（パンツ）のファスナーが開く場合は、ブーツ（パンツ）の破損です。皮膚、ストッキング、ズボン等をはさむ恐れがありますので、すぐに使用を中止してください。 ⓧ
- 使用前に必ず圧力設定を「1」に設定してください。事故につながる可能性があります。 ⓧ
- 使用後は、電源スイッチを「0」(OFF) にして、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。事故につながる可能性があります。 ⓧ
- 30分を超えての使用はしないでください。筋肉に対して必要以上の刺激となります。また、次の使用までには少なくとも3時間以上の間隔をあげてください。 ⓧ
- 通常は、圧力設定は「3」以下で使用してください。特にお肌の弱い方は、圧迫痕が残ることがあります。 ⓧ
- 本体は使用中、操作できる所に置いてください。事故につながる可能性があります。 ⓧ
- 操作ボタン（タイマー、圧力、運転/停止）および電源スイッチが正常に動作することを確認してください。 ⓧ
- すべてのコード（電源プラグ、エアープラグ）は容易に離脱しないよう正しく確実に接続してください。 ⓧ

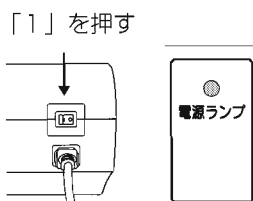
始めて使用する場合、またはしばらく使用しなかった場合は、本機が正常に作動することを、「使用の手順」に従って確認してください。特に次のことを注意して確認してください。

1. 運転/停止ボタンで「運転」、「停止」を確実に行うことができますか。
2. 加圧・除圧が正しい順番で行われていますか。
3. タイマーの設定時間で停止しますか。
4. 圧力設定ボタンで圧力の変更は正しく行われていますか。

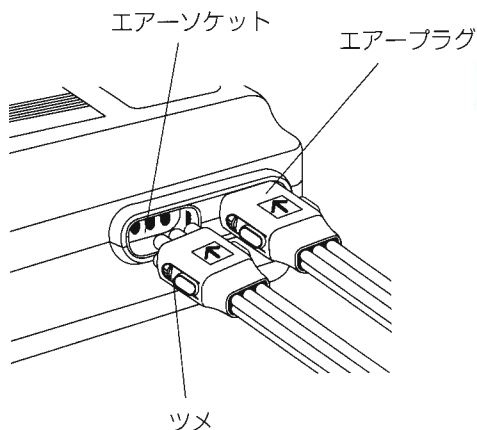
1. 電源コードの電源コネクタをACインレットへ差し込み、電源プラグを電源コンセントAC100Vに差し込みます。



3. 電源スイッチを「1」(ON) にします。電源ランプが点灯します。



2. ブーツ（パンツ）のエアープラグを本体のエアースocketに差し込みます。エアープラグのツメが「カチッ」というまで奥に差し込みます。



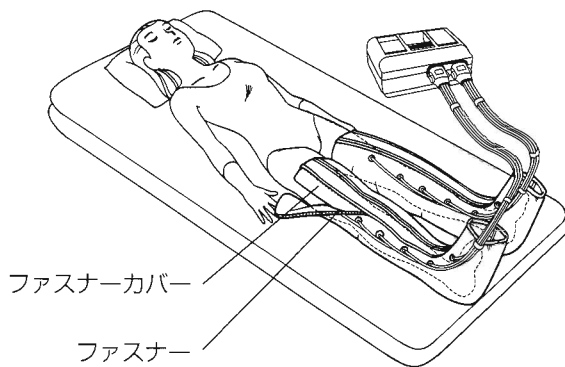
4. ブーツまたはパンツを装着します。

ブーツを使用する場合

◆ブーツの底にかかとがつくように、深くはいってください。

ブーツを装着するときは、ファスナーが直接脚に触れないようにファスナーの裏側に付いているファスナーカバーを脚の上にかぶせてから、ファスナーを閉めてください。

皮膚やストッキング、ズボン等をはさむ恐れがあります。

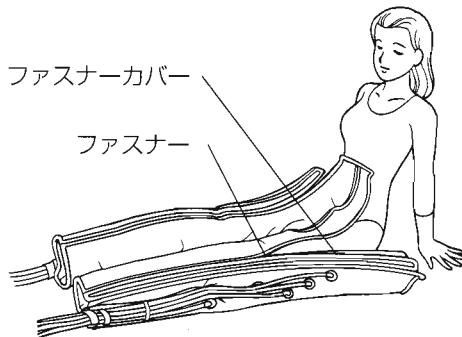


パンツを使用する場合

◆パンツはファスナーをひざ下くらいまで下げ寝ながら装着します。股下は身体に密着するように引き上げてください。

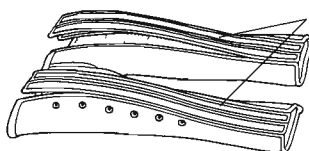
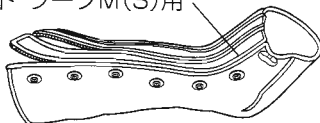
◆パンツを装着するときは、ファスナーが直接脚に触れないようにファスナーの裏側に付いているファスナーカバーを脚の上にかぶせてから、ファスナーを閉めてください。

皮膚やストッキング、ズボン等をはさむ恐れがあります。



※ブーツ（パンツ）を小さく感じる方は、「Lサイズベルト」（別売品）をお求めください。
ブーツ（パンツ）が小さいとマッサージの効果が十分発揮できない場合があります。

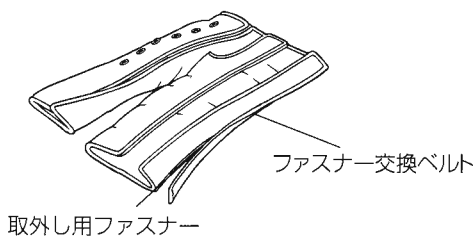
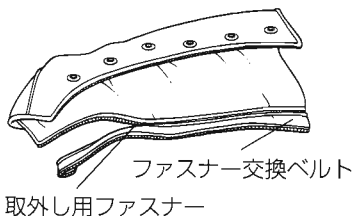
Lサイズベルト ブーツM(S)用
(別売品)



Lサイズベルト
パンツ用
(別売品)

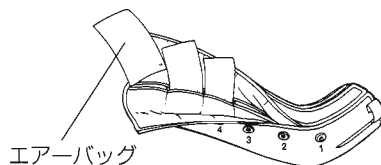
※ファスナーが破損したとき（「ファスナー交換ベルト」の交換方法）

ブーツ（パンツ）は、ファスナーが破損すると、気室に異常がなくても使用できません。このようなときは、破損した「ファスナー交換ベルト」を新品の「ファスナー交換ベルト」（別売品）に交換してください。「ファスナー交換ベルト」には、「取外し用のファスナー」がブーツ（パンツ）の内側にあります。ブーツ（パンツ）を開いた状態にして、破損した「ファスナー交換ベルト」を取外し、新品の「ファスナー交換ベルト」を取付けてください。



※ブーツ（パンツ）が空気漏れした場合

ブーツ（パンツ）は「エアバッグ」を6枚内蔵しています。漏れのある「エアバッグ」を「お手入れと保管」（P10）に従って取外し新品の「エアバッグ」（別売品）と交換してください。



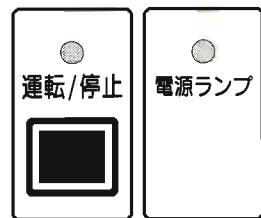
5. 運転/停止ボタンを押すごとに、運転・停止ができるかの作動テストを行います。運転中はポンプが作動します。次に加圧・除圧の順番を確認します。モード「ウェーブ」、圧力「1」に設定してください。

1 サイクル目は予圧です。全気室に加圧され除圧します。
(モード表示ランプは点滅)

2 サイクル目からウェーブモードに入ります。
(モード表示ランプは点灯)

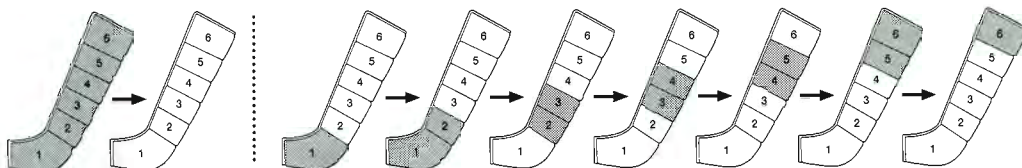
足先→ふくらはぎ→太もも→足先の順番で加圧・除圧が繰り返されるかの確認を行ってください。

完了したら運転/停止ボタンを押して停止させます。



1 サイクル目 (予圧)

2 サイクル目以降



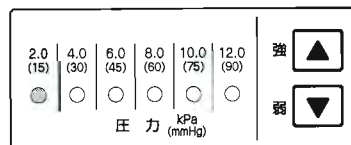
6. 圧力、タイマー、プリセット、モード、の設定方法。

◆圧力は6段階から設定します。圧力設定ボタン▲を押すと、強くなる方向に、▼を押すと弱くなる方向に圧力が切り換わり、圧力表示ランプで表示されます。運転中に圧力の変更を行った場合、除圧後(このとき運転ランプが点滅します)、変更された圧力で運転が再開されます。

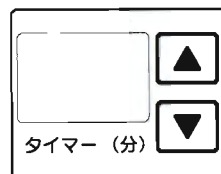
△注意

- 使用前に必ず圧力設定を「1」に設定してください。事故につながる恐れがあります。 ⚠
- 通常、圧力設定は「3」以下で使用してください。特にお肌の弱い方は、圧迫痕が残ることがあります。 ⚠
- 高齢者の方は、ハイパーモードで使用しないでください。また、圧力設定は「3」以下で使用してください。事故につながる可能性があります。 ⚠

圧力表示ランプ	1	2	3	4	5	6
気室圧kPa (mmHg)	2.0 (15)	4.0 (30)	6.0 (45)	8.0 (60)	10.0 (75)	12.0 (90)



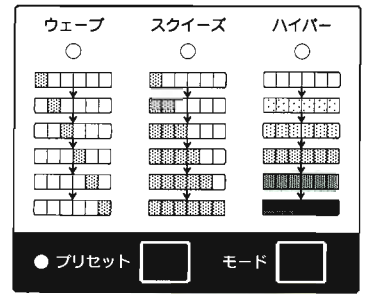
◆タイマー時間は1～30分まで1分毎に設定できます。タイマー設定ボタン▲を押すと長くなる方向に、▼を押すと短くなる方向に切り換わり時間で表示されます。また、1秒以上長く押すと高速で切り換わります。但し、運転中は操作できません。



◆プリセットボタンを押すごとに、「設定を記憶する状態」か「設定を記憶しない状態」に切り換わります。プリセットランプが点灯時は電源を「0」(OFF)にしてもモード、圧力、タイマーが記憶されます。プリセットランプが消灯時は、電源を「0」OFFにするとモード「ウェーブ」、圧力「1」、タイマー「1」に設定されます。プリセットランプが点滅中は設定の記憶中です。点滅中に電源を「0」(OFF)にすると設定は記憶されません。

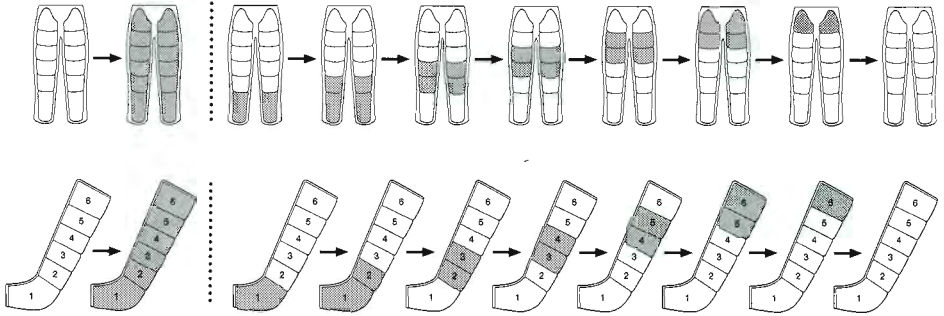
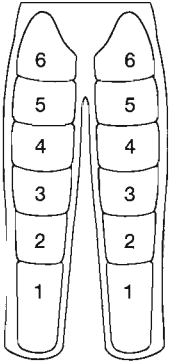


◆モードはウェーブ、スクイーズ、ハイパーの3種類があります。モード設定ボタンを押すごとにモードが切り替わり、モード表示ランプで表示されます。運転中にモードの変更を行った場合、除圧後（このとき運転ランプが点滅します）、変更されたモードで運転が再開されます。この場合、予圧はありません。



ウェーブ…足先から部分的に加圧します。

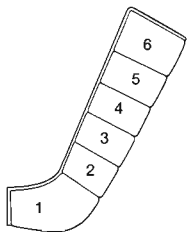
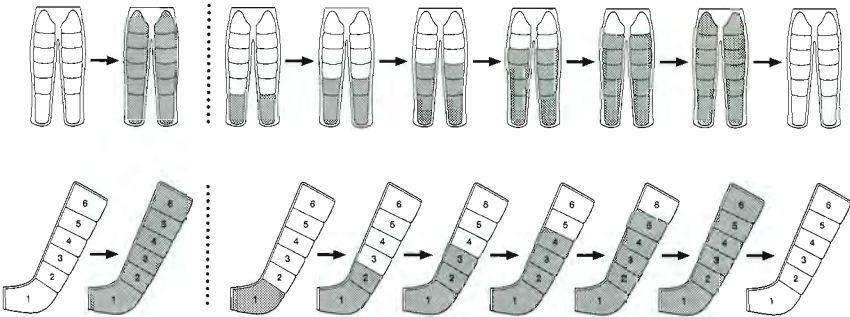
1サイクル目(予圧) 2サイクル目以降



パンツの気室番号

スクイーズ…足先から順番に加圧し、全室一気に除圧します。

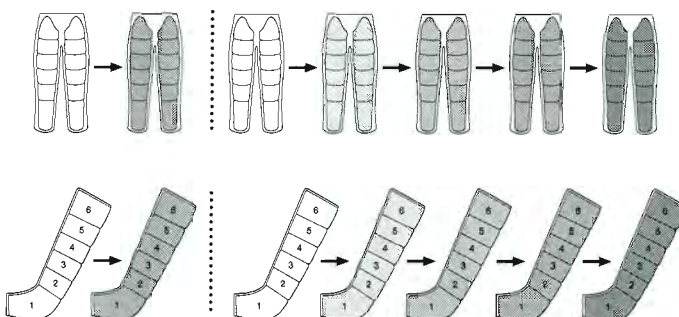
1サイクル目(予圧) 2サイクル目以降



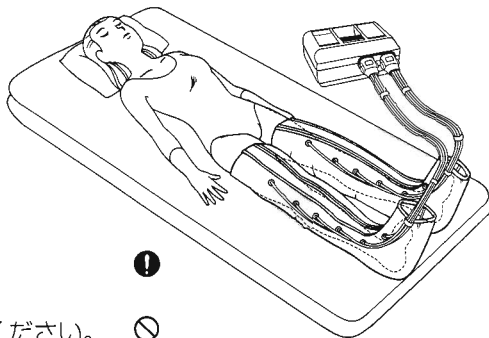
ブーツの気室番号

ハイパー…全室一気に加圧し、全室一気に除圧します。

1サイクル目(予圧) 2サイクル目以降



7. これで準備は完了です。
横になるなど、楽な姿勢で行ってください。



⚠ 注意

- 本体は使用中、操作できる所に置いてください。 ⚠
事故につながる場合があります。
- ホースは折れたり潰れたりした状態で使用しないでください。 ⚠
加圧・除圧が正常に行われず危険です。

8. 運転を開始します。
運転/停止ボタンを押すと、運転ランプが点灯し、運転が開始されます。
運転開始後は、タイマー時間表示ランプには残り時間が表示されます。

※安全対策のため、加圧中や除圧中にヒザを曲げたり、気室を押えたりすると本体が停止する場合があります。(電源ランプが点滅し、ブザー音が発生する。)

この場合は電源を入れる所から始めてください。

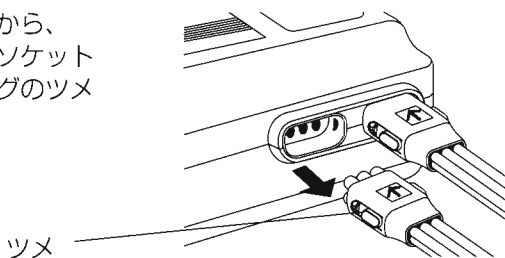
途中で停止したいときは、運転/停止ボタンを押してください。
タイマーの設定時間終了時の停止は、ブザーでお知らせします。
残り時間が1分以下になると、運転/停止ボタン、プリセットボタン以外の操作はできません。



⚠ 注意

身体に異常を感じたときは、直ちに使用を中止し、医師と相談してください。使用を続けた場合、身体に悪影響を及ぼす原因になります。 ⚠

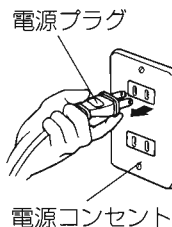
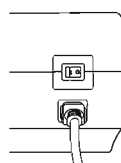
9. マッサージが終了したら、空気がよく抜けてから、ブーツ (パンツ) を脱いでください。エアソケットからエアプラグを抜くときは、エアプラグのツメを押しながらかいてください。



10. 使用後はプリセットボタンを押し、プリセットランプを消灯させてから、電源スイッチを「0」OFFにして(電源ランプが消灯)電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

⚠ 注意

電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、電源コードを引張らず電源プラグを持って引き抜いてください。 ⚠



お手入れと保管

⚠ 注意

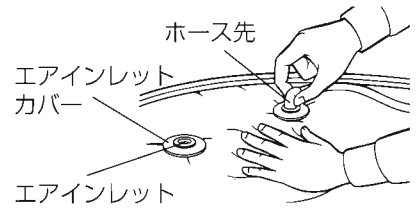
- お手入れの際は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。感電の原因になります。



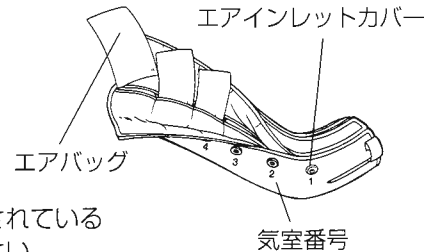
お手入れ

- 本体、ソケット、プラグ、ホースの汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を含ませよくしぼった布で拭いてください。
※水洗い、ベンジン、シンナー等は絶対に使用しないでください。

- 6連ホースの取り外し方
ブーツ（パンツ）から6連ホースを外すときは、必ずホース先を持って抜いてください。ホースを引っ張るとエアインレットが傷つき、空気漏れの原因になります。ホース先を左右にねじりながら抜くと簡単に外せます。



- ブーツ（パンツ）の洗濯手順
エアインレットカバーとエアバッグを取り外してから、衣類用の洗剤で洗濯（手洗い）してください。
乾燥は直射日光を避け、陰干ししてください。
※塩素系洗剤は使用しないでください。
※初回洗濯時は色落ちする場合がありますので、ご注意ください。
※乾燥機およびアイロンは使用しないでください。
また、直射日光等の強い紫外線を避けてください。



- エアバッグの清掃手順
ぬるま湯か中性洗剤を含ませよくしぼった布で拭いてください。

- エアバッグの取付け方
エアバッグに表示されている気室番号と、ブーツ（パンツ）に表示されている気室番号を合わせてエアバッグをブーツ（パンツ）に取付けてください。
その際、エアインレットの取付け方向に注意してください。

※エアバッグの表示内容

エアバッグの種類	気室番号(1~6)	—	製造番号(6桁)
----------	-----------	---	----------

※エアバッグの種類

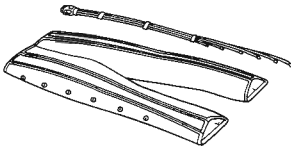
ブーツM：BM	パンツ左脚用：PL
ブーツS：BS	パンツ右脚用：PR

BM2-*****

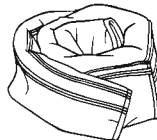
例：ブーツM 第2気室のエアバッグ

保管

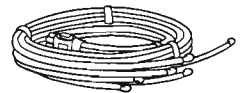
- 各部の汚れをとった後、直射日光の当たる場所や湿気の高い場所を避けて保管してください。また、ブーツ（パンツ）及び6連ホースは、ホースが折れないように伸ばした状態か、ゆるく巻いた状態で保管してください。



伸ばした状態



ゆるく巻いた状態



定期点検のお願い

次のような症状がないか点検してください。

- 電源スイッチを「1」(ON) にしてもときどき操作できないことがある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 動作中に異常な音・振動がある。
- 本体が変形したり、こげくさいにおいがする。
- 電源コードを動かすと、停止する場合がある。



このような症状のときは、直ちに使用を停止し、お求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

故障と思ったとき

⚠ 注意

- 本機の改造、分解、修理は、絶対にしないでください。事故の原因になります。



状 態	原 因	処 置
本体を操作できない。	電源プラグが電源コンセントから抜けていませんか。	電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
	電源スイッチを「1」(ON) にしましたか。	電源スイッチを「1」ONにします。
	タイマー残り時間が1分以下になっていませんか。	異常ではありません。(安全対策です)
ブーツ (パンツ) が加圧されれない。	運転/停止ボタンは押しましたか。	運転/停止ボタンを押します。
	エアープラグが本体のエアソケットから抜けていませんか。	エアープラグを本体のエアソケットに差し込みます。
	ホースが折れていたり、重いものが載っていませんか。	折れをなくし、重い物を取り除きます。
	ブーツ (パンツ) やホースに穴があいていませんか。	新しい物を購入してください。
設定したモードや圧力で運転しない。(モード表示ランプが点滅している)	予圧を行っています。1サイクル目は予圧です。全気室に加圧され除圧します。2サイクル目から設定したモードに入ります。	異常ではありません。2サイクル目から設定されたモードや圧力で運転されます。
運転中に本体が停止する。 (電源ランプが点滅しブザー音が発生する)	加圧中や除圧中にヒザを曲げたり、気室を押さえたりすると、気室内の圧力が上昇し安全装置が作動します。	加圧中や除圧中は無理に体を動かしたり、気室を押さえたりしないでください。
	ブーツ (パンツ) やホースに穴が開いていませんか。	新しい物を購入してください。
	ブーツ (パンツ) からホース先が抜けていませんか。	ホース先をブーツ (パンツ) に差し込みます。
	本体内部異常	電源スイッチを「0」(OFF) にしてから、「使用の手順」にしたがって、最初から始めてください。それでも同じ状態であれば、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜き、お求めの販売店に点検修理を依頼してください。
運転中、本体の音が変わる。	マイコンでポンプの圧力を制御しているためです。	異常ではありません。
運転中、モード切換や圧力設定を行うと除圧状態になる。	安全対策のため、除圧状態にしています。	異常ではありません。

上表の点検後もなお異常がある場合には、直ちに使用を中止し、お求めの販売店に点検・修理を依頼してください。

仕様

電源電圧(V)	AC100V	
電源周波数(Hz)	50/60	
消費電力(W) (待機中)	48/46 (PSE) 38/35 (JIS) <3/2.9>	
※もみ上げサイクル (秒)圧力設定「3」の 参考(ブーツM2本) (パンツ)	ウェーブモード	(約60) <約100>
	スクイズモード	(約50) <約75>
	ハイパーモード	(約30) <約50>
タイマー設定時間(分)	1~30	
定格時間(分)	30	
空気圧設定範囲(kPa) (mmHg)	2.0~12.0	
	15~90	
質量(kg)	本体	5.7
	ブーツM	0.7
	パンツ	3.4
ブーツおよびパンツ 材質(皮膚接触部材)	ポリエステル	65%
	綿	35%

寸法 (mm)	本体	354(幅)×225(奥行)×153(高さ)	
	ブーツM	太もも~かかと	750 <630>
	<ブーツS>	かかと~つま先	260 <260>
		太もも周囲	700 <650>
		ふくらはぎ	250 <230>
	パンツ	股下	970
		股上	430
		ウエスト	1,100
		太もも周囲	600
		裾周囲	600
	ズボン丈	1,400	

※もみ上げサイクルは、設定圧力や体型などにより大きく異なります。

ブーツ (パンツ) および本体の廃棄方法

ブーツ (パンツ) および寿命の終わった本体の廃棄に関しては、地域で定める条例に従って廃棄してください。

分別のためにブーツ (パンツ) または本体を分解する場合は、けがをしないように手袋などをして行ってください。

保証・サービスについて

製品に添付されている保証書は、大切に保管してください。保証書についている保証登録カードは表裏の所定欄に、必ずご記入のうえ、至急お送りください。当社の保証登録台帳に登録されます。保障期間はご購入の日から1年間。「正常な使用状態」で万一故障が起きた場合には、無料で修理させていただきます。(但し、消耗品は除きます。)

※ブーツ (パンツ) は消耗品ですので保証の対象外となります。

※補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、本製品の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

〈お客様ご相談窓口〉 **メド-産業株式会社**

☎03-5748-5521

受付時間 AM9:00~PM5:00 (月~金)

販 売 元



メド-産業株式会社

本 社 〒146-0081 東京都大田区仲池上2-9-4 TEL.03 (5748) 5521(代表) FAX.03 (3754) 0258
大 阪 支 店 〒537-0001 大阪市東成区深江北2-10-10 TEL.06 (6976) 3271(代表) FAX.06 (6976) 3841

製造販売元



日東工器株式会社

本社・研究所 〒146-8555 東京都大田区仲池上2-9-4 TEL.03 (3755) 1111(代表) FAX.03 (3755) 5294

